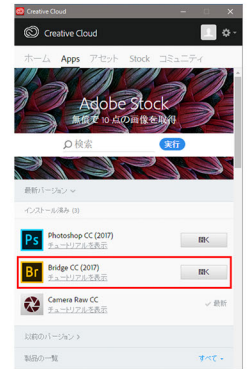


* スムーズなRaw現像と一括処理

①画像管理・選抜はBridgeCCを利用します。BridgeCCはPhotoshopCCをインストールする時に表示される「Creative Cloud」からインストールする事ができます。使い方は非常に簡単で拡張性がある素晴らしいソフトなのでPhotoshopと一緒にインストールする事をお勧めします。

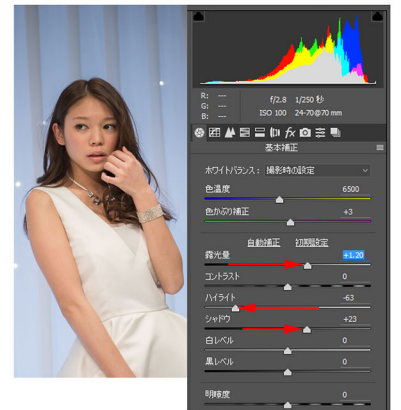


②ではBridgeCC **Br** に撮影画像をフォルダーごとドラッグ&ペーストします。するとBridgeワークスペースが表示され、撮影画像を閲覧する事ができます。始めに画面上に表示されている「フィルムストリップ」をクリックします。するとサムネイルが下に表示され、プレビューを大きく表示してくれます。右図は1枚Raw画像をクリックしています。



③では気に入ったRaw画像をダブルクリックしてRaw現像場所である「CameraRaw」で開きます。CameraRawが表示されましたらまず画面右側の「基本補正」を調整します。「露光量」は全体の明るさになるので画像を見ながら調整します。ドレスが明るくなり過ぎたので「ハイライト」で明るさをおさえます。

「シャドウ」を明るくして暗い部分を調整します。これがまず始めに行うRaw調整になります。




④次にヒストグラムを見ながら白とびまで余裕がある場合は「白レベル」を明るく調整します。同じように「黒レベル」も黒つぶれまで余裕がある場合に調整します。もちろん白とびしている場合に調整を下げて回避するが出来ます。ちなみに「Alt」を押しながら調整すると白とび黒つぶれを確認しながら調整することが出来ます。




⑤風景写真やスナップの場合は基本補正最後に「明瞭度」を「+30」程調整しますが、人物の場合は特別な場合以外は調整しません。明瞭度は明瞭にするという言葉があるように画像をはっきりする効果があります。



⑥次に周辺光量が落ちていきますので画面右側のアイコンから  レンズ補正をクリックします。調整項目から **周辺光量補正** の「適用量」を右側に調整します。すると簡単に周辺光量を調整することができました。これまで調整してきた「基本補正」と「レンズ補正」を他の画像にも適用させますので一度画面右下 **完了** をクリックします。



⑦CameraRawが閉じてBridgeに戻りましたらサムネイルの右上に調整マーク  が表示されます。では他のRaw画像を一括でRaw現像を行う方法をご紹介します。まず調整した画像を**右クリック**して「設定を作成」から「設定をコピー」をクリックします。次に「Ctrl」と「A」で全ての画像を選択してどの画像でもいいので**右クリック**して「設定を作成」から「設定をペースト」をクリックします。チェック項目が表示されますので調整した「基本補正」「レンズ補正」すべて適用する場合はそのまま **OK** します。

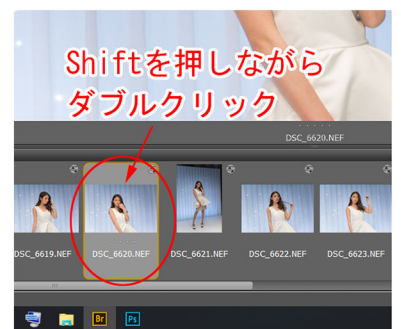



⑧すると選択した全ての画像に先ほどの調整が適用されます。もちろん露出が違う画像は再調整が必要ですが「ハイライト」「シャドウ」ぐらいで調整が完了しますのでかなり効率的にRaw現像処理を行うことができます。




* 人物切り抜き「選択とマスク」

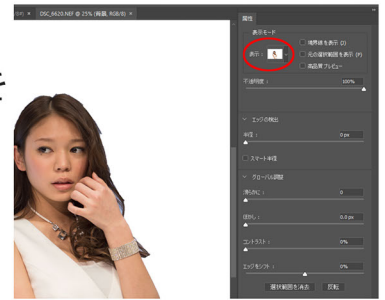
①続いて人物の切り抜きテクニックをご紹介します。切り抜きはPhotoshopで行いますので通常CameraRawを通る必要はありませんがRaw現像が完了している場合は「Shift」を押しながら開きたい画像をダブルクリックします。するとCameraRawをすっ飛ばしてPhotoshopを開いてくれます。





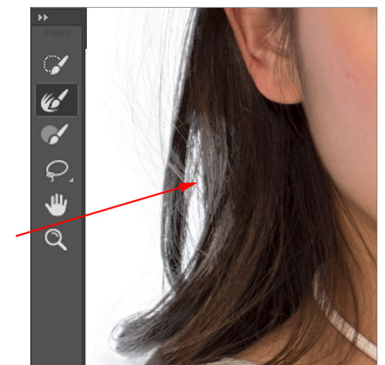
②Photoshopで画像が開きましたら早速人物を切り抜きますので画面左側ツールバーから  (クイック選択ツール) を選択します。次に人物をドラッグして選択範囲を作成していきます。



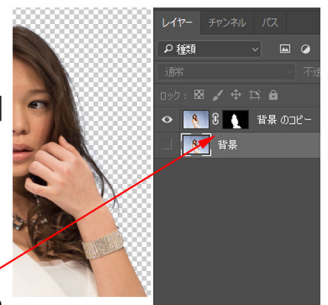
③はみだした選択範囲は「Alt」を押しながらドラッグすると選択範囲を消す事ができます。それではある程度人物に選択範囲を作成することができましたら画面上に表示されている **選択とマスク...** をクリックします。調整画面が表示されましたらまず画面右上の「表示」を  **白地 (T)** に変更してエッジを確認しやすくします。





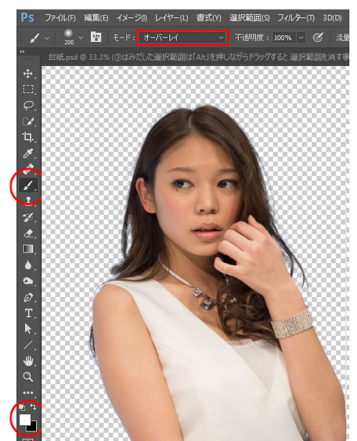
④次に画面左  (境界線調整ブラシ) をクリックして違和感のある髪の毛をドラッグしていきます。ブラシの大きさは**右クリック**で変更する事ができます。ドラッグすると細かい髪の毛まで表示されるようになりましたが右図のように白くなってしまふ所があります。こういった場合は画面左  ブラシツールでドラッグすると薄くなった部分を調整することが出来ます。




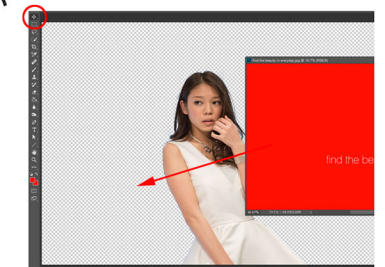
⑤毛先などブラシで調整出来ない部分は「オーバーレイブラシ」で調整します。では「選択とマスク」を閉じる前に画面右下「出力先」を「選択範囲」から **新規 レイヤー (レイヤーマスクあり)** に変更して **OK** をクリックします。すると人物が切り抜かれた状態で表示されます。レイヤーを確認すると人物がマスクで切られていることが分かります。




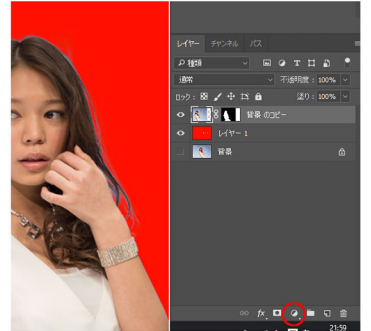
⑥では毛先や細かい髪の毛をはっきりさせますので画面左  ブラシツールをクリックして下の描画色/背景色を  白/黒に変更します。画面上のモードを「通常」から **オーバーレイ** に変更して髪の毛を塗ります。これで髪の毛をはっきりさせる事ができました。(モードは「オーバーレイ」から「通常」に戻しておきます)

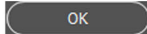



⑦切り抜く事はできましたが合成先の色によって青白いフリンジが出ることがあります。そういった場合はべた塗りで調整します。今回は分かりやすいように赤色の画像を下に配置しました。画面上 **ファイル(F)** から「開く」をクリックして赤い背景画像を開き画面左  移動ツールで人物画像にドラッグ&ペーストします。






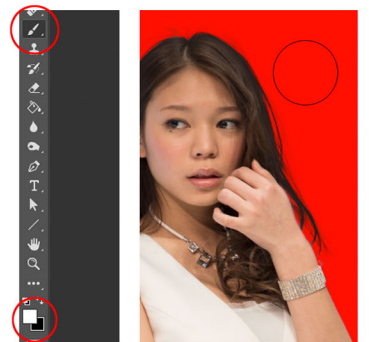
⑧赤色の背景で人物が隠れてしまったので人物レイヤーをドラッグして上に配置させます。次に文字とかぶらないように左側にドラッグしました。では見てわかるように髪の毛周辺に青白いフリンジが出ています。補正しますのでレイヤーパネル下のをクリックして「べた塗り」を選びます。





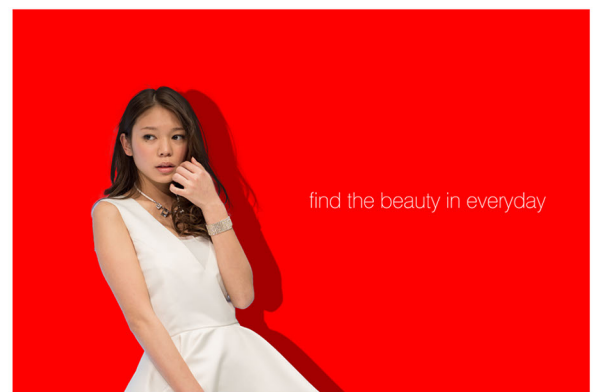
⑨カラーピッカーが表示されましたら黒に近い茶色を選択し  をクリックします。べた塗りレイヤー隣の白マスクをクリックして表示されるマスクパネルから  をクリックします。すると再び人物が表示されます。次にべた塗りレイヤーの下あたりを「Alt」を押しながらクリックします。すると下向きの矢印が表示され真下の画像にだけ効果があるようにします。これで準備完了です。



⑩あとは画面左  ブラシツールをクリックして描画色/背景色を  白/黒に設定します。そして少し大きめのブラシで人物の外側を塗っていきます。すると青白いフリンジが消えていきます。手の甲など黒くなってしまった場合はキーボードの「X」を押して描画色/背景色を  黒/白に入れ替えて塗ります。この時 **右クリック** してブラシの硬さを硬めにして調整しました。




⑪これで合成先の違和感 フリンジを取ることができました。違和感が残っている場合は人物レイヤーのマスクをクリックして表示される  で再調整すれば完璧なものができます。右図の画像は人物レイヤーをクリックしてレイヤーパネル下の  レイヤースタイルでドロップシャドウを適用させています。





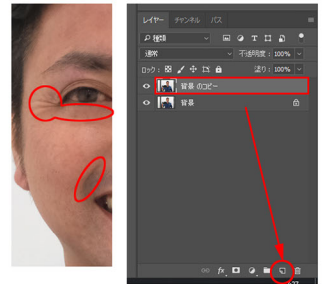
これで切り抜きから合成までをご紹介することができました。切り抜きは人物の背景によって難易度が異なります。出来るだけ時間をかけて切り抜いてください。


*ゆがみ「顔ツール」と美肌加工

①PhotoshopCCのアップデートで「ゆがみ」に「顔ツール」が搭載されました。画面上 **フィルター(F)** から「ゆがみ」をクリックすると調整画面になります。画面左側のツールバーから  (顔ツール) をクリックすると顔の周りにかっこが付きます。この状態で顔のパーツを認識していますのでカーソルを近づけて調整します。直感的に顔を小さくしたり目を大きくしたりと作業出来ます。楽しいのでお試しください。






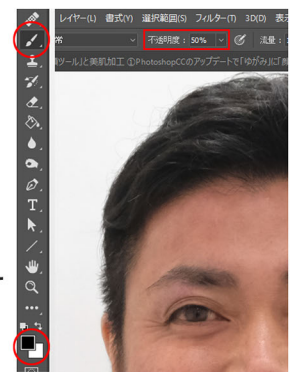
②では美肌加工についてご紹介します。まず始めにレイヤーパネルの「背景レイヤー」を  (新規レイヤーを作成) にドラッグして背景のコピーを作成します。次に画面左ツールバーから  修復ブラシをクリックして「Alt」を押しながら完璧に顔の汚れ、しわ、などを取っていきます。しわを全て取るので変な顔になると思います。



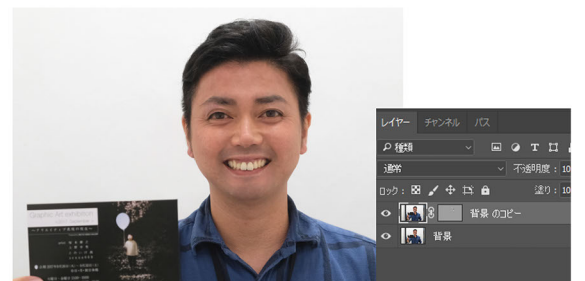
③次にレイヤーパネル下  (レイヤーマスクを作成) をクリックして白いレイヤーマスクを作成しましたら、画面上 **編集(E)** から「塗りつぶし」をクリックして表示される画面の「内容」を **50% グレー** に設定して **OK** をクリックします。すると消したしわなどが50%表示されます。



④次に画面左側  ブラシツールをクリックして画面上の「不透明度」を「50%」に設定します。不透明度: 50% 次に描画色/背景色を白/黒  に設定して顔の吹き出物など消したい部分をドラッグします。描画色/背景色を  黒/白にしてドラッグすると表示されます。このように不透明度を50%にする事で何度かドラッグする事ができますので消したい物に応じて白/黒を変えて何度塗るか決めます。





⑤これで露出を変えずに顔を綺麗に調整することができました。ぼかしなど加えても良いとは思いますが違和感が残らないように調整してください。右図はついでにひげも綺麗にしています。





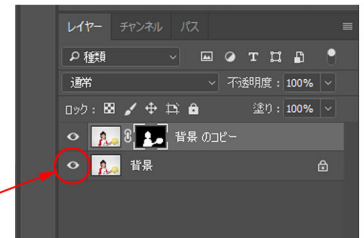
* ストロボの影を消す方法と毛先ブラシ



① ストロボで出来てしまった影を消す方法をご紹介します。

人物を切り抜きますので前述した通りに行います。画面左  (クイック選択ツール) で人物と今回は風船に選択範囲を作成します。影は「Alt」を押しながらドラッグして選択を外します。画面上の **選択とマスク...** をクリックして  境界線を調整ブラシでエッジを調整していきます。




② 白くなった部分は  ブラシツールに持ち替えて塗っていきます。調整する事ができましたら画面右下「出力先」を **新規レイヤー (レイヤーマスクあり)** に設定して **OK** で調整画面を閉じます。人物が切り抜かれた状態で表示されましたら、背景レイヤーの  を表示させます。




③ では影を調整していきます。まず背景レイヤーを下の  (新規レイヤーを作成) にドラッグして背景レイヤーを複製します。あとは画面左  コピースタンプツールをクリックして「Alt」を押しながら近くの色をサンプリングして消していきます。







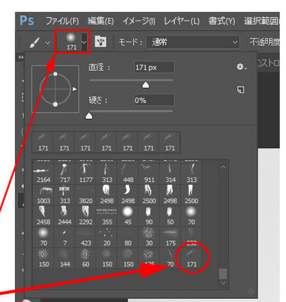
④ 画像を拡大して違和感がある場合は切り抜きの問題なのでレイヤーパネルのレイヤーマスク  をクリックして画面左 ブラシツールで調整します。これで影消しは終了ですが、手作業でどうしてもない部分が毛先です。髪の毛に違和感がある場合は毛先ブラシを使います。

(*毛先ブラシのダウンロード方法は最後のページに記載)

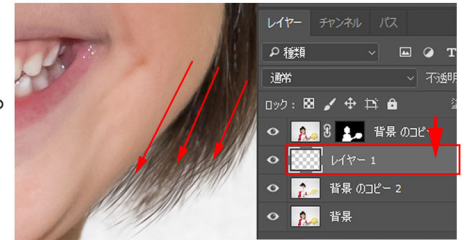


⑤ レイヤーパネルの  をクリックして透明レイヤーを作成します。

描画色  をクリックするとカラーピッカーが表示されますので毛先の色をクリックします。描画色が毛先の色(茶色)になりましたら画面左  (ブラシツール) をクリックして画面上に表示される  ブラシプリセットからダウンロードした  (一番最後のブラシ) をクリックします。



⑥毛先ブラシをクリックしましたら画像右側の毛先を何度かドラッグします。すると細かい茶色の髪の毛が表示されます。この時画面右透明レイヤーを人物レイヤーの下にドラッグすると首元まで髪の毛を描く事ができます。



⑦同様に画像左側の毛先も調整しますがドラッグする前にブラシの方向を変更します。右クリックして表示される方向を180度反対に向けて「Enter」を押します。これでブラシの方向が変わりましたので反対側もドラッグします。



⑧あとは毛先が鋭いので画面上「フィルター(F)」から「ぼかし」隣の「ぼかし(ガウス)」で「半径」「2pixel」ぼかすと違和感のない毛先を作成することができました。これで影消しと毛先ブラシでの調整を終了いたします。

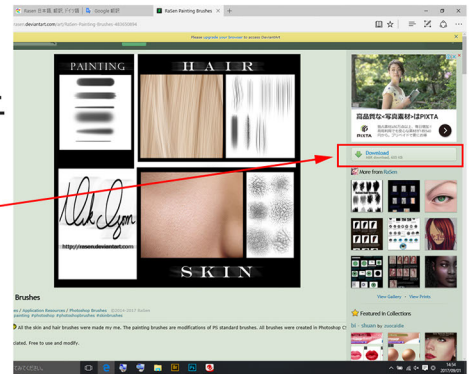


■「毛先ブラシ」ダウンロードについて

①Yahooなどで「RaSen Painting Brushes」と検索して一番上のサイトをクリックするとダウンロード画面になります。

②画面右側の「Download ABR download, 603 KB」をクリックします。

③ダウンロードされたアイコン「BRUSHES」をダブルクリックする。あとはPhotoshopを再起動すればブラシに追加されています。



■動画・テキスト・サンプル画像 について

①Yahooなどで「PSTフォト」と検索 ② PSTフォトレタッチ事務所 HOME をクリック

③HPが表示されましたら PhotoshopONLINE をクリック ④「名古屋フォトフェア2017」をクリックすると動画・テキスト・サンプル画像を確認することができます。

*ダウンロード方法はサイトに記載しておりますのでご確認ください。

